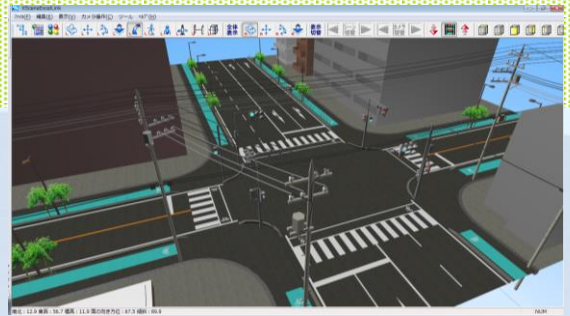


㈱ジェイシーシーが開発した3Dプログラム「XScene Player」

● 3Dプログラムについて

3Dデータの配布やプレゼンテーション等での使用を目的に、自社で開発。

- ✓ パソコンへのインストールが不要！
- ✓ 軽快に動作し、高速な3D描画が可能！
- ✓ 操作がシンプルで簡単！
- ✓ 自社での開発プログラムなので、お客様のご要望に沿うようカスタマイズが可能！

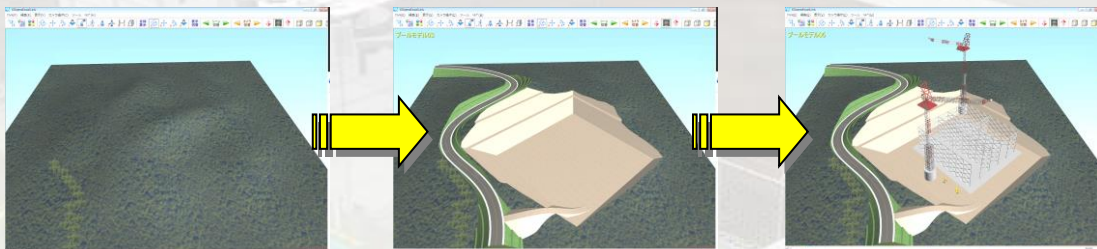


● 3Dプログラムの主な機能

1. シーン切り替え機能

例：工事の工程を3Dで再現（実績：火力発電所等の増設計画で使用）

土木工事の進捗状況をワンクリックで表示切替可能



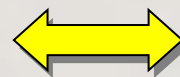
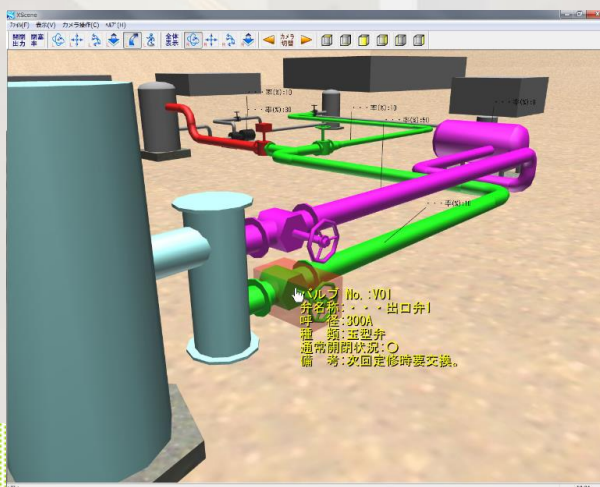
用途： ・各工程での形状変化の比較
・景観シミュレーション

・各工事段階での安全管理における留意点の確認
・上司などへのビジュアル的な説明

2. Microsoft Excel® との相互リンク

例：地上設備3D管理システム（実績：地熱発電所で使用）

バルブの状態（開閉状況・スケールによる閉塞率）を、3Dの配管モデルとバルブ一覧表のエクセルと連携して管理することが可能。



連携

データ表示

データ登録など

バルブNo.	名称	開閉状況	スケール	閉塞率	備考
V01	900	O	1.0	0.0	
V02	900	O	1.0	0.0	
V03	900	O	1.0	0.0	
V04	900	O	1.0	0.0	
V05	900	O	1.0	0.0	
V06	900	O	1.0	0.0	
V07	900	O	1.0	0.0	
V08	900	O	1.0	0.0	
V09	900	O	1.0	0.0	
V10	900	O	1.0	0.0	
V11	900	O	1.0	0.0	
V12	900	O	1.0	0.0	
V13	900	O	1.0	0.0	
V14	900	O	1.0	0.0	
V15	900	O	1.0	0.0	
V16	900	O	1.0	0.0	
V17	900	O	1.0	0.0	
V18	900	O	1.0	0.0	
V19	900	O	1.0	0.0	
V20	900	O	1.0	0.0	
V21	900	O	1.0	0.0	
V22	900	O	1.0	0.0	
V23	900	O	1.0	0.0	
V24	900	O	1.0	0.0	
V25	900	O	1.0	0.0	
V26	900	O	1.0	0.0	
V27	900	O	1.0	0.0	
V28	900	O	1.0	0.0	
V29	900	O	1.0	0.0	
V30	900	O	1.0	0.0	

表示・登録



画像ファイルやpdfファイルを表示

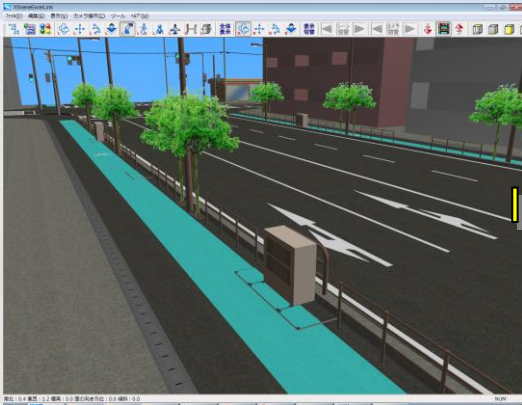
- 用途：
- ・使用系統の確認。
 - ・バルブの開閉状況リストの自動作成。
 - ・定期点検データの登録と表示。
 - ・バルブの開閉操作シミュレーション。
 - ・配管やバルブ情報の確認。
 - ・現場写真のデータ整理に3Dを利用。

3. 地下構造物の合成表示

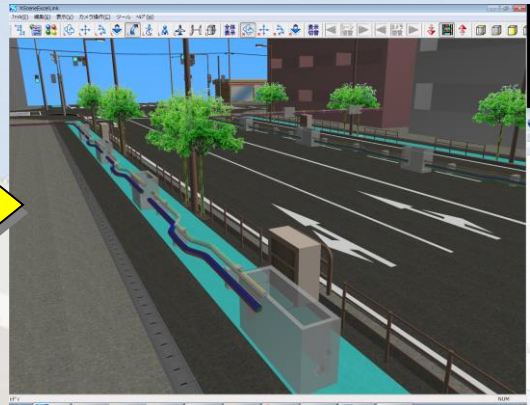
例：CCBOX（電線共同溝）の3D管理（実績なし）

地下構造物を半透明で合成することにより、地上との位置関係がわかりやすくなる。

▼通常表示



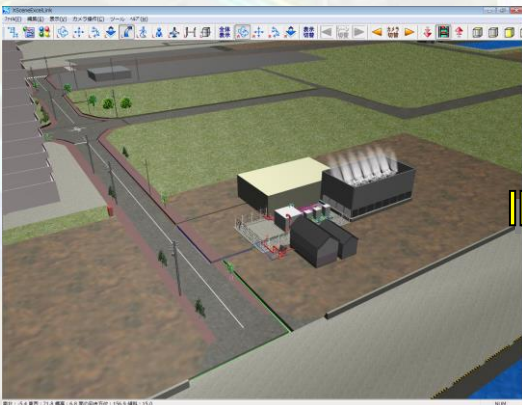
▼合成表示



4. 歩行（一人称視点／三人称視点）

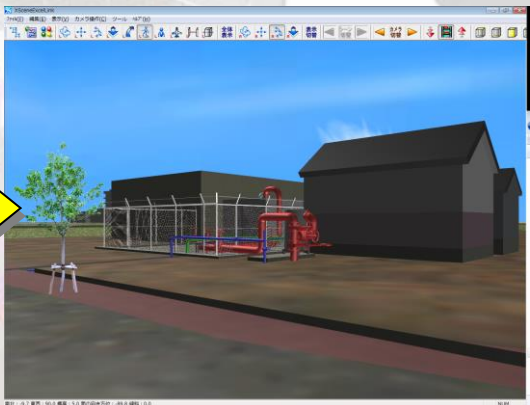
一人称視点：人の目線で歩くことで、3Dモデルをより現実に近く感じることが出来る。

▼上空からの目線



→ 模型を見る感覚

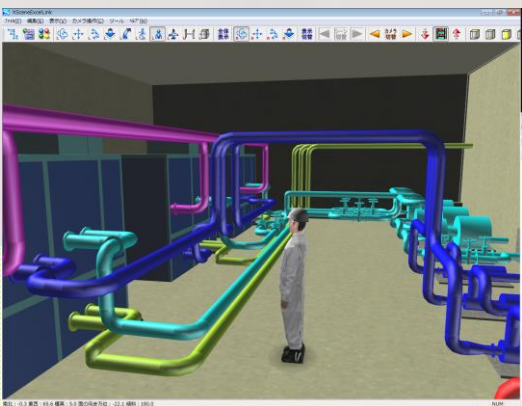
▼人の目線



→ 同じモデルがよりリアルに見える

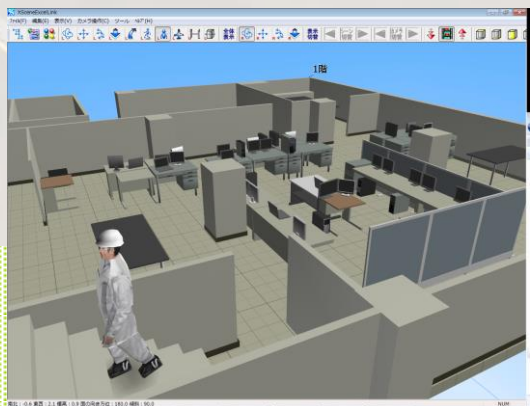
三人称視点：人が歩行する様子を第三者の目線で見ることで、空間の広さを認識しやすい。

▼発電所内の配管の検討



→ 広さがわかりやすい

▼事務所内の歩行



→ 階段も上れる